

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
498	健康相談事業(負担金分)	01	01	一般会計	
		04	04	衛生費	
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	01	01	保健衛生費
			01	01	保健衛生総務費
担当部課名	島ヶ原支所 健康福祉課		03	102	保健事業
作成者氏名	脇坂 長充	連絡先	0595-59-2163	03	健康相談事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	40歳以上の住民	健康に関する不安が減少し、早期治療につながる。			
本年度事業内容	定期及び不定期に、心身の健康に関し個別の相談に応じ指導を行う。				
開始年度	平成 16 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	老人保健法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	49	15	15
報償費	40		
需用費	9	15	15
その他			
合計(A+B)	1,489	1,455	1,455
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	33	10	10
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,456	1,445	1,445
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
健康相談回数	回	20	15	15			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
相談延べ人数	健康に関して不安のある方が相談を受けることが出来たと判断する	人	216 目標 (180)	180	180
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

毎月老人福祉センターで実施していた定期健康相談は来所者が少なかったため、事業の見直しを行い、住民の来所しやすい場所や時期などを検討し実施する不規則の健康相談1本に切り替えた。

評価	必要性	4	事業を現状維持する。 健康相談は保健師事業として重要な事業である。参加しやすい実施方法を考え今後も事業を推進する必要がある。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	3		